

フィリピンにおける不動産・リゾート開発への参画を発表

東南アジアでの不動産開発プロジェクトはリストグループ*として初めての取り組み

世界規模の不動産ネットワークと地域密着スタイルを強みとするグローバル総合不動産企業、リストグループ(代表：北見尚之、本社*所在地：神奈川県横浜市)は、フィリピン共和国内のボラカイ島におけるリゾート開発及びメトロ・マニラ(マニラ首都圏)の不動産開発への参画を発表致します。



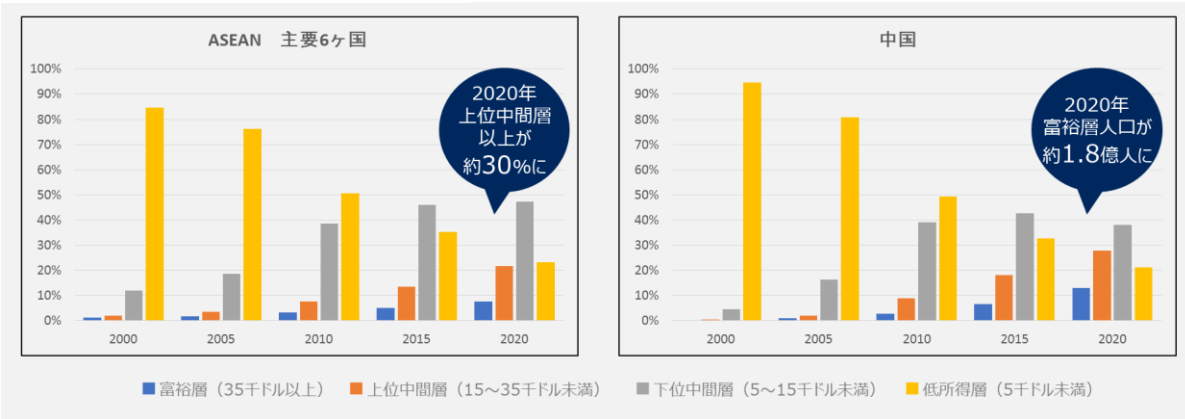
フィリピン・ボラカイ島におけるリゾート開発イメージ画像

2017年10月には、同国のロドリゴ・ドゥテルテ大統領との都市開発プロジェクトの調印式を執り行い、積極的に開発投資を行っていくことを発表致しました。この度、世界のベストビーチに選出され、白砂のビーチで有名なリゾート地として屈指の人気を誇るボラカイ島での大規模リゾート開発内のホテルコンドミニアム開発への参画を正式発表致します。本開発プロジェクトに参画する日系企業はリストグループのみであり、2018年度中に販売を開始する予定です。この他にも、メトロマニラ中心や空港からほど近いモンティニルパではアップクラス向け分譲タウンハウス開発への投資を予定しております。

2010年に「サザビーズオークションハウス」を起源に持つ、グローバル不動産仲介ブランド「サザビーズ インターナショナル リアルティ®」の日本国内での営業開始以来、2013年ハワイ、2016年フィリピン、2017年シンガポールと香港、今年タイ・バンコク拠点開設予定と、アジアから太平洋(ハワイ)まで事業展開しております。グループ5カ国の「リスト サザビーズ インターナショナル リアルティ(以下 LSIR)」現地拠点では、トップをはじめとして、現地の文化・不動産事情に精通した現地人材を採用しており、域内取引に強いため、LSIRが有するグローバルネットワークだけでなく、ローカルでの強固な販売ネットワークも評価いただき、東南アジアの有力なディベロッパーから紹介を受けた優良な投資案件に参画しております。

リストグループとして、東南アジアで不動産物件の開発に携わるのは今回が初めての試みです。2020年、ASEAN上位中間所得層以上の人口は約30% (※) に達します。さらに中国の人口予測では、富裕層は1億8千万人 (※) となり、アジアは次世代の富裕層・中間所得層マーケットとして非常に有望な地域です。そのため、リストグループは、日本・ハワイ・アジアで、世界にアクセスできるグローバルネットワークと地域密着スタイルを活かした“グローバル総合不動産企業”として、仲介/販売、開発/分譲、投資、ファンド、各種マネジメント等の不動産事業を展開し、国内外での投資機会を求める投資家及びパートナー様に対し、“価値ある不動産”を提供して参ります。(※) 経済産業省「通商白書」(2009) により

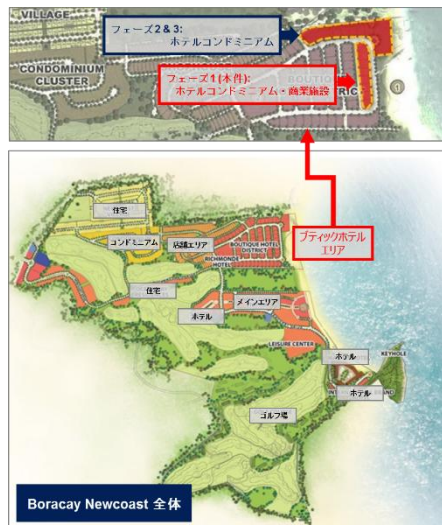
※「ASEAN 上位中間所得層」「中国富裕層」



* 経済産業省「通商白書」(2009)により、家計あたりの年間可処分所得

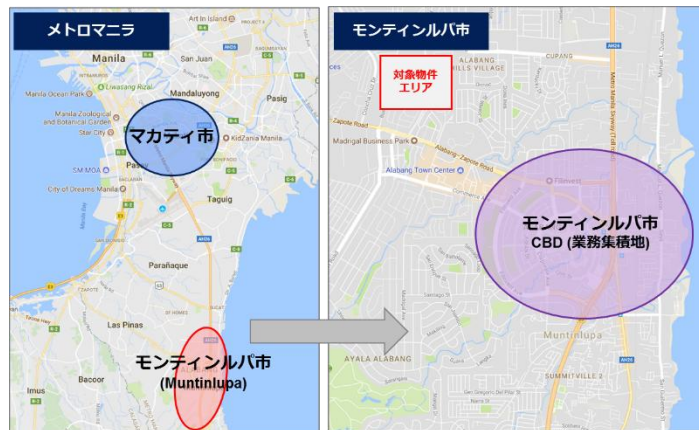
ボラカイ島開発計画概要

敷地面積	フェーズ1 (本件): 4,855 m ² 【ご参考】 フェーズ1-3 (全体) 合計: 16,000 m ² リゾート全体: 140ヘクタール
用途	フェーズ (本件): ホテルコンドミニアム(323戸)、商業施設 【ご参考】 フェーズ 2 & 3: ホテルコンドミニアム(678戸)
フェーズ 1:	(1) 延床面積 (2) 販売面積 (3) その他
事業コスト	約25億円



メトロマニラ開発計画概要

現地パートナー	住宅デベロッパー (現地設計事務所の不動産子会社)
立地	Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (メトロマニラ、モンティンルパ市、アラバン)
敷地面積	約32,000 m ²
用途	分譲タウンハウス (アッパークラス向け)
階数	4F
ユニット数	104戸
ユニットサイズ (平均)	360 m ²
価格帯 (1戸あたり)	約80,000,000円 / 戸
総事業コスト	約70億円



【リストグループ* / 持ち株会社: リスト株式会社】

- 創業 : 1991年5月10日
- 売上高 : 254億円 (2016年度)
- 従業員数 : 471名
- 代表 : 北見 尚之 (きたみ ひさし)
- 事業地域 : 神奈川・東京・ハワイ・アジア
- URL : <http://www.list.co.jp/>
- 事業説明動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=04MOhp2zMvU>

1991年、不動産仲介事業会社として創業し、仲介/販売、開発/分譲、投資、ファンド、各種マネジメントの事業領域を一貫して手掛け、“グローバル総合不動産企業”として、2019年までに売上500億円を目指して参ります。